

微生物管理と防腐・抗菌性試験実施のポイント

～化粧品関連企業の担当者のための実務講座～

日時 2015年11月25日(水) 12:30～16:30

会場 江東区産業会館 第1会議室 東京都江東区東陽4-5-18

受講料 49,980円 ※資料付

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき、講料14,800円です。

(ただし、企業有籍者は除きます。また、人目無料も適用外です。)

主催 (株)R&D支援センター

定員:30名

※満席になり次第、

募集を終了させていただきます。

講師 岡崎 渉 氏 / 東洋大学 名誉教授、元東洋大学 生命科学部 教授 工学博士

申込受付は終了しました

微生物の生育行動を考え、製品の微生物汚染の起こりやすい状況を確認し、その発生を予測する。微生物汚染・防腐・抗菌性評価について多方面の角度から考えを加え、製品品質・品質保証面に反映できるように、防腐・抗菌性試験のポイント、製品開発・製造所に与える微生物汚染防止の考え方を習得する。

プログラム

- 微生物の一般的な生育条件
 - 1-1 微生物の生育条件を考える。
 - 1-2 微生物汚染を受けやすい製品かを考える。
 - 1-3 製品の微生物汚染をコントロールできるか?
- 微生物試験法
 - 2-1 培地の選択
 - 2-2 培養条件の検討
 - 2-3 製品汚染微生物の分離と特徴付け
 - 2-4 微生物コレクションの作成と保存方法
- 防腐・抗菌性試験
 - 3-1 試験微生物の選択
 - 3-2 防腐・抗菌剤の有効濃度の予測
 - 3-3 防腐・抗菌剤を含まない素地の抗菌力を考える。
- 製品の抗菌性を考える。
 - 4-1 製品の機能、効能・効果と抗菌力
 - 4-2 製品の安定性と抗菌力
 - 4-3 エマルジョンと防腐・殺菌剤
 - 4-4 ビーカースケールと製造スケール
 - 4-5 防腐剤フリーのために
 - 4-6 保存効力試験は自社で行うか、外注か。
- 製造所の微生物管理
 - 5-1 微生物がどのくらい存在しているか、また、どこに多いか?
 - 5-2 製造所の微生物管理
 - 5-3 衛生管理
 - 5-4 作業従事者の意識
 - 5-5 GMPとISO…標準化
- 品質保証
 - 6-1 製品の物性と微生物安定性
 - 6-2 微生物汚染製品のクリーム処理
 - 6-3 製品の抗菌力と使用方法、容器の選択
- 微生物汚染防止のための社内ネットワーク
 - 7-1 よりよい微生物管理を行うために

『微生物管理と防腐・抗菌性試験実施のポイント』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。			
<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法
左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払
請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。